



CLUB OFFICE
京都YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2017

6

Bulletin
2017.6.1発行
第31巻第12号通巻378号

主
題

国際会長 私たちの未来は、今日から始まる “Our Future Begins Today”
アジア会長 ワイズ運動を、尊重しよう “Respect Y's Movement”
西日本区理事 ワイズ魂で、更なるワイズの活性化を
“Energizing Y's Men's Club with the Y's spirit!”
京都部部长 子供たちの未来のために さ始めよう ワイズの叡智と行動で
メネット主任 前に向かって！ “For The Future!”

聖
句

「キリスト・イエスは、罪人を救うために世に来られた」という言葉は真実であり、
そのまま受け入れるに値します。

テモテへの手紙1章15節



『本気で感謝』

第31代会長 蒔田 茂夫

本来プリンスクラブの第31代会長は田中邦昭ワイズでした。しかし体調を壊されたことで代わりにお引受けしたかたちでスタートした今期でした。

会長主題を『いつでも本気！』として動き出した今期、振り返るとあつという間の一年でした。例年の通り京都YMCAサバエ教育キャンプ場の開設ワークから今期が始まりました。今西ワイズのコメント快くん伶くんが私たちと同じように一生懸命ワークしてくれたことに感謝と感動で、また一年頑張ろうと思った一日でした。

プリンスクラブは今期、廣井京都部長を輩出する期となりました。そんな中何と言っても京都部部会をホストクラブとして開催し大成功したことは、わたしはじめメンバーの皆様も最も印象深い出来事だったのではないのでしょうか。あの時、決して多くないメンバー全員で限られた時間の中ひとりひとりが「本気」を出して考え行動して頂いた結果が大成功につながったと思っています。メンバーの皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

そしてまたプリンスクラブは今期「プリンス30プロジェクト」を立ち上げました。クラブチャーター30周年を機にメンバー数を30人にするという計画です。現在未だ結果こそ出ていませんが、継続していかなければいけない事と思っています。

今プリンスクラブの現状は決して良いとは言えない所もあります。メンバー数が少ないゆえ規律が曖昧になったり多くの事業や行事が負担になったりしていると思います。そんな中今期例会の冒頭にわたしが言い続けてきた主題の通りメンバー全員がそれぞれの担当を『本気』でこなして頂いたと思います。重ねて『本気で感謝』致します。

次期はもうすぐスタートです。宇高新会長の元、気持ちも新たにプリンスクラブを全員で盛上げていきましょう。

会長主題

いつでも
本気

会長 蒔田 茂夫
副会長 三村 良行
森 伸二郎
書記 宇高 史昭
会計 今西 英隆
林外会長 蒔田 智美

強調月間

評価・計画

6月 例会案内

7日(水) 第一例会
大阪にてホームレスをサポートされているNPOの代表からお話を聞きます。
23日(土) 引継ぎ例会
今期も一年が過ぎようとしています。蒔田会長から宇高新会長への引継ぎ式。新たな期に向けてエールを送りましょう。

例会出席

5月第一例会	12名
5月第二例会	11名
在籍者数	15名
メンバー数	0名
出席率	93.8%

BFポイント

切手	pt
現金	0円
累計	22,500円

ファンド

玉ねぎファンド	0円
累計	367,372円

ニコニコ

5月第一例会	0円
5月第二例会	0円
累計	31,000円

5月第一例会

2017/5/10

澤田 哲平

5月の第一例会は、プリンスメンバーの数の方がハワイ区大会に参加されているということで、小ぶりの会場・少人数で少し寂しい感じでしたが、ハワイから戻られていた蒔田会長・宇高ワイズはこの季節に似合わない小麦色に焼けた肌で、いかにもハワイ帰り！というお顔。

ゲストスピーカーには、今年度から京都YMCAの総主事に就任された加藤俊明総主事を迎え、京都YMCAの財政問題から現在計画されている事業等をお話いただきました。

私自身YMCAとは幼い頃より関わりがあり、そして現在ワイズメンながらも、ボランティア団体？学校法人？実はあまりよく分かっておりませんでした。京都YMCAを取り巻く状況をお聞きすると、一般的な企業と全く同じく事業継続の難しさがあるものだと感じました。

あと最後に私、澤田は5月生まれなのでハッピーバースデーをしていただいたのですが、その際に入籍発表をさせていただきました。5月1日です。改めてこの場を借りてご報告させていただきます。そして皆様からのお祝い、楽しみにお待ちしております。



富士山YMCA

開設10周年記念感謝会に出席して

岡西 博司

ハワイから帰って来て、すぐの13日早朝から朝霧高原にある富士山YMCAに行って来ました。グローバル・エコ・ビレッジとも呼ばれているこの富士山YMCAは、初めて訪れた人は、まずその大きさに度肝を抜かれることでしょう。44万㎡と言ってもピンときませんが、東京ドーム9個分の大きさです。そして、目の前には、凜々しい富士山が聳え立っています。(御殿場にある東山荘から見る富士山は、なだらかな、女性らしい感じの富士山ですが、こちらのは険しい男らしい感じのする富士山です。)

今回、どういう訳か、僕に招待状(案内状)が来たのです。せっかく送って来てくれたので、行きたかったのです。エイブルクラブの上澤さんを誘ってみると、「良いよ一緒に行きましょう。」と言って頂いたので、一緒に行きました。僕は、この施設を今までに数回利用させて頂いており、大好きな場所です。

式典では、この場所をどういう経緯で横浜YMCAが購入したのか、と言うお話もありました。「100年先の未来の子供たちが自然としっかり触れ合う事の出来る施設を作りたかった。未来に向けての夢を持ちたかった。そんな思いでこの施設を作りました。皆様のご寄附はその夢の実現に向けて使わせて頂きます。まだ、この先90年ありますが、・・・」少し、感動させてもらいました。これこそYMCAの目指すところじゃないのかな。「青年には幻を、老人には夢を！」又、今回、旧知の友と会うことが出来、新しい方々と知り合いになれば、楽しい夜を一緒に過ごすことが出来、感謝です。今度は、是非、クラブの皆さんと共に訪問したいと思っています。



今回はチャレンジ例会ということで、メネットの長津絹子さんに手話の手ほどきを受けました。参加者全員が「私の名前は〇〇です。どうぞよろしく。」を習い、一人一人が発表し、講評を受けました。

その他、手話の歴史、方言、手文字などを習いました。結構目からうろこで楽しい例会になりました。

5月第二例会

かがわチャリティーラン

2017/5/21
斎藤 謙治

午前11時開店の屋台もプリンスクラブは、飛鳥井ワークセンター謹製の調理パン4種170ヶを販売しました。

昨年より河川敷での種々の制約の為、今年もワイズの屋台の出店数が少なくなった事が残念です。

一番心配された熱中症の救急搬送 ケガやトラブルもなく無事終了した事がなりよりだったと思います。

最終の収支計算は出ておりませんが、協賛金¥1,200,000 参加費¥924,000の数字は連絡を受けております。

参加されましたメンバー、メネットの皆様、暑い中ご苦勞様でした。



第81回ハワイ区大会に参加して

西村 博

去る5月4日から、プリンスのメンバーと共に、IBCを結んでいるウエストオアフクラブ訪問を、第81回ハワイ区大会参加という形で実現できたことをとても嬉しく思う。DBC先である東京サンライズクラブのメンバーにも参加を頂き、メネットコメント総勢13名での参加となった。

自身は3月に手術、4月末に退院したばかりという状況の中、皆様にご心配をおかけしつつの参加となったが、おかげさまで無事楽しく参加させて頂けた。

参加者はそれぞれの事情から別便にての現地入りとなったが、そのそれぞれに対して、ウエストオアフのメンバーが対応してくださり、誠に有難くスムーズにカウアイ島の大会開催ホテルにチェックインをすることが出来た。

到着4日には、ウエストオアフ主催のウエルカムディナー、5日には大会主催のゴルフ大会、カウアイ観光と、楽しい企画で皆満足。ゴルフ大会では蒔田会長見事な優勝。夜には大会前夜祭としてLuau の美しいハワイアンガーデンにて食事とフラのショーを楽しみ、ホテルでは夜遅くまでフェローシップアワーが持たれた。

6日には、白熱する(?)コンベンションを尻目に、我々日本勢は、カヤックにて島の自然を楽しむという企画に参加した。二人一組でカヤックを操り川を遡上し、カヤックを係留して、映画「ジュラシックパーク」の舞台となった原生林をトレッキングしたり、川で泳いだりと、それぞれにカウアイの自然を満喫した。カヤック転覆事件や、体力の限界事件等あったが、全員無事帰還を果たし、夜に開催された大会のAward授与式や新入会員入会式等を含む会食に参加した。その場で、日本から参加の我々が紹介され、多くのメンバーから大きな歓迎を受けた。引き続きのフェローシップアワーにも参加し、交流を深めた。その後、帰国組、残留組と別れての移動となった。こうした我々の都合に合わせ、ウエストオアフのメンバーが大会運営でも多忙な中、本当によく対応してくれ、感謝の言葉も無い位だった。(とってお疲れの様子だった！)

残留組はポイブに移動、7日はワイメアキャニオンまで足を延ばし、大自然を堪能した。夜はみんなで手作りの晩餐会、にぎやかに楽しくワイズ談議にも花が咲いた。8日は、ゴルフと手作りランチの会、そして夜には感謝をこめて、お世話頂いたボブ夫妻、リンダさんを招いて夕食会を持った。9日には岡西夫妻のみポイブに残し、我々はボブ夫妻とホノルルへ移動。空港には、ウォルターとデュークが出迎えてくれ、イリマホテルまで送り届けてくれた。その夜は大会に参加できなかったウエストオアフのメンバーも参加しての、歓迎会を開催していただき、楽しい交流のひとつ時となった。

今回のハワイ訪問では、本当にウエストオアフクラブのメンバーにお世話になった。訪問の前段階から森ワイズを通じて準備を進めていただき、我々の側の多様なスケジュールにきめ細かく対応していただけた。おかげで本当に楽しく実りある訪問となり感謝である。

いっぱいの良い思い出を胸に帰国した次第である。

1. 坂井画伯とたどる西洋絵画の世界②

日本画家・坂井昇氏(京都YMCA維持会員B/京都洛中ワイズメンズクラブ所属)を講師に、ヨーロッパの有名美術館の作品を検証し、西洋美術の作品に描かれている世界をわかりやすく、聖書などの逸話を交えてお話しします。

西洋美術入門講座の第2弾です。ぜひご参加ください。

日 時: 6月8日(木)午後7時~8時

場 所: 京都YMCA三条本館204号室

お申込み: お電話・メール・FAXにて「氏名」「ご所属」「ご連絡先電話番号」をご連絡ください。

お問合せ: (TEL)075-231-4388 (FAX)075-251-0970

(E-Mail) kyoto@kyotoymca.org

2. ホタルの夕べ

バーベキューをしながら、リトリートセンターのホタルを観賞して初夏の夕べを楽しみましょう!

ご参加をお待ちしております。

日 時: ①6月16日(金)午後7時~

②6月17日(土)午後7時~

場 所: 京都YMCAリトリートセンター

参加費: 大人(中学生以上) 2,000円 / 小学生 1,500円 / 幼児 無料

※参加費は当日、リトリートセンターにてお支払いください。

お申込み締切: 6月13日(火)

お問合せ・お申込み: 京都YMCAリトリートセンター事務局

(TEL)075-231-4388 (FAX)075-251-0970

(E-Mail)ritcen@kyotoymca.org

3. 代議員会、第6回会員協議会

京都YMCAにつながる普通会員(維持会員、基本会員)が参加し京都YMCAの活動について確認し、YMCA運動を広げていくための場として、第6回会員協議会を開催します。また、会員協議会に先立ち、事業・決算報告、情報共有の場として代議員会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時: 6月23日(金)

代議員会: 午後6時50分~7時20分

会員協議会: 午後7時30分~9時

場 所: 京都YMCA地階マナホール

内 容: 代議員会: 2016年度事業報告・決算報告

2017年度事業計画・収支予算

会員協議会: YMCAの新しいロゴマークとブランド

スローガンを発表し、ブランドコンセプトについての

理解を深める機会とします。また、1年間にご奉仕いた

だいた活動に感謝し、今後の京都YMCAについて共に考えるときとします。

お申込み: 当日、午後6時45分までにお越しください。

ご出席は、e-MailまたはFAXにてお知らせください。

(FAX)075-251-0970 (E-Mail)kyoto@kyotoymca.org

5月度 役員会報告

報告事項

- 区大会終了後、現地にて昼食会を開催会場等は、三村ワイズにお願いします。
- 今期の事業報告書提出締切 6月15日 宇高書記まで提出してください。
- 次期の事業計画書提出締切 6月12日 小野書記まで提出してください。

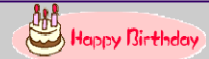
承認された事項

- なし

6月 スケジュール

- 7日(水) 第一例会
19:00 グランドプリンスホテル
- 10日(土) 第20回西日本区大会
13:00 熊本県菊池市文化会館
- 11日(日) 第20回西日本区大会
9:00 ホテル日航熊本
- 24日(土) 引継例会
5:30 グランドプリンスホテル
- 28日(水) 役員会
19:00 京都YMCA

6月



- 3日 田中 邦昭
- 6日 榎木 徳子

編集後記

一年間ご協力いただきありがとうございました。委員長としてのみならず、ワイズメンとしての初めての一年間でしたので、ネタ探しに四苦八苦しましたが、皆様のご協力でなんとか途切れることなく発刊することができました。もっとこうすれば良かったなあ、と思うところも沢山ありますが、また次回にとっておきます!

